

全国学力・学習状況調査の結果

仲秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、4月に6年生対象に小学校5学年までの内容についての「令和5年度全国学力・学習状況調査」を実施しました。その結果が文部科学省より提供されましたので、本校の結果を報告します。各児童の個人票は本日返却しましたので、ご確認ください。

【国語】※貴校＝柏尾小学校の結果

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)			
			貴校	神奈川県(公立)	全国(公立)	
全体		14	65	66	67.2	
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	5	72.2	70.1	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	2	63.3	64.3	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	62.9	70.4	72.6
		B 書くこと	1	26.6	25.6	26.7
		C 読むこと	3	68.4	70.4	71.2
評価の観点	知識・技能	7	69.6	68.5	68.9	
	思考・判断・表現	7	60.0	64.0	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	9	70.9	73.4	73.6	
	短答式	2	64.6	61.2	62.7	
	記述式	3	46.8	48.2	51.1	

全体では、本校の平均正答率は神奈川県・全国平均をやや下回りましたが、「言語の特徴や使い方に関する事項」は、神奈川県・全国平均をやや上回りました。5年生までに学習した漢字を文の中で正しく使ったり、漢字と仮名を適切に使い分けたりすることができていました。日頃の取り組みである漢字習得に向けたドリル学習の効果と考えられます。また、日常よく使われる敬語を理解することもできていました。今後も、例えば、学校生活の中で大人と会話するなどの際には、相手と自分との関係を意識しながら適切に敬語を使うことができるように支援していきます。

「話すこと・聞くこと」は、神奈川県・全国の平均を大きく下回りました。話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、自分の考えをまとめることに課題がありました。まずは、話の内容が理解できるように聞くこと。さらには、聞いた事柄を基に分からない点や確かめたい点を質問し、話の内容をより具体的に知ることができるような場を設定していきます。

「読むこと」は、目的に応じて必要な情報を見つけたり、情報を関係づけて整理したりして、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題がありました。日頃から図書館などを利用し、複数の本や新聞などの文章を読み、自分の考えを形成していくことが大切です。学校でも家庭でも読書活動の充実を目指します。

【算数】※貴校＝柏尾小学校の結果

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体		16	61	63	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	66.3	67.1	67.3
	B 図形	4	48.4	50.0	48.2
	C 測定	0			
	C 変化と関係	4	68.1	72.3	70.9
	D データの活用	3	61.3	65.2	65.5
評価の観点	知識・技能	9	65.8	67.8	67.2
	思考・判断・表現	7	54.3	57.2	56.5
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	56.5	59.2	57.7
	短答式	7	74.1	74.8	74.7
	記述式	4	42.8	47.8	47.3

全体では、本校の平均正答率は神奈川県・全国をやや下回りましたが、「図形」は、全国とほぼ同じ結果でした。図形概念や直線の位置関係について理解し、図形を構成する要素などに着目して図形の性質や計量について考察することがおおむねできていました。図形を観察したり、図形の構成の仕方について考察したりするなど、図形に関わる数学的活動の充実を図ってきた成果と考えます。

「データの活用」は、目的に応じて、表やグラフからデータの特徴や傾向を捉えることに課題がありました。日常生活の事象について目的に応じたデータを収集したり、表やグラフに表したり読んだりする活動や、結論を導いたり、結論について考察したりする活動の充実を図ります。

【生活習慣や学習習慣などに関する調査】 神奈川県・全国平均より差が大きい主な結果について報告します。

- 国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか。
当てはまると回答したのは、 (神40.9% 全40.9% **柏尾50.0%**)
- 家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を読み取り話す練習をしたりしていますか。
行っていないと回答したのは、 (神46.0%、 全49.5%、 **柏尾38.8%**)

国語の授業のみならず、日常場面でも皆が安心して学校生活を過ごすためには、自分が発信する言葉は人との関係に大きく影響するという事を気付かせるように指導しています。その成果が表れていると感じます。

ICT導入後、全学級で積極的にタブレットを活用した学習展開を図ってきました。使い慣れるという段階から、活用の良さを理解しながら学習している段階にきているように感じます。学校でも家庭でも、良さを生かした学習ができるよう、今後も取り組みを継続します。

- 国語の授業の内容はよく分かりますか。
当てはまると回答したのは、 (神41.8% 全40.4% **柏尾30.0%**)
- 算数の授業の内容はよく分かりますか。
当てはまると回答したのは、 (神46.2% 全45.2% **柏尾35.0%**)
- 算数の勉強は大切だと思いますか。
当てはまると回答したのは、 (神75.4% 全75.3% **柏尾65.0%**)

国語・算数に対する意識は、今回の正答率に表れています。さらに、誰もが分かりやすい授業づくりを目指すことが求められています。

- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。
ほぼ毎日と回答したのは、 (神31.9%、 全28.2%、 **柏尾66.3%**)
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
よくあると回答したのは、 (神50.8% 全49.9% **柏尾58.8%**)
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていますか。
どちらかといえば、当てはまると回答したのは、 (神46.1%、 全45.4%、 **柏尾62.5%**)

ICT機器の活用に関する意識は、神奈川県・全国平均を大きく上回りました。タブレット活用が日常的になり、学習の効率化が図れてきました。今後もこの取り組みを継続します。

また、日頃の学級づくりで、自分の考えを主張するだけでなく、友達の考えも尊重しながら物事を決め、誰もが居心地のよい学級集団を目指した取り組みの成果が表れました。さらには、学校だけでなく、地域や家庭で豊かな心を育む教育が幸せを実感することにつながっていると感じました。

- 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
当てはまると回答したのは、 (神46.5% 全49.9% **柏尾32.5%**)
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
当てはまると回答したのは、 (神57.1% 全60.9% **柏尾38.8%**)
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
当てはまると回答したのは、 (神30.9% 全33.4% **柏尾23.8%**)
- 学校が休みの日に、一日どれくらいの時間、勉強しますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
全くしないと回答したのは、 (神15.1% 全13.8% **柏尾20.0%**)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)
全くしないと回答したのは、 (神27.6% 全26.6% **柏尾16.4%**)
- 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書室や地域の図書館(それぞれ電子図書館を含む)にどれくらい行きますか。
ほとんど、または、全く行かないと回答したのは、 (神46.2% 全40.9% **柏尾55.0%**)

教師に対する意識については課題がありました。子ども自身が自分のよさを自覚できるような伝え方の工夫や、決められた時数の中でしっかりと理解できるような指導のさらなる工夫、学校での相談体制の見直しなどに努めます。

授業以外の場で、本に触れる機会や、学習する時間が少ないことも課題です。既習の学習内容の習熟や定着を図るためには、家庭での学習がたいへん重要になります。学校でも家庭でも学習を積み重ねることで、知識・技能を着実に身に着けていくことにつながります。どうかご家庭でも家庭学習の充実や、読書に親しむ機会を増やすことにご協力をお願いします。

